

5 千代田区 報

No. 36

昭和31年5月30日

千代田区役所

発行

九段33局 0151
8531

毎月1回

可愛いお巡りさん

これは五月二十五日、千桜小学校で行われた交通安全教育公開授業の一コマです。この授業のテーマは「おまわりさん」、幼稚園梅組の生徒が、お手製の乗物を動かして、代りあつて交通

整理のおまわりさんになり、手さはきも鮮やかに自動車や歩行者を整理していました。こうした遊びの中でそれとなく幼児達に、交通道徳を認識させるのがねらいです。



区議会

▽建築委員会

五月十六日午後一時議員控室
軽井津高原小学校工事請負につい

▽土木委員会

五月二十一日午後二時三十分議
員控室
飯田橋入瀬について

第二回定例会五日から

追加予算案など審議
本年度第二回区議会定例会は、
六月五日から開かれ、「三十一年
度歳入歳出追加予算案」など十二
件を審議する。今回の追加予算額
は二千六百六十三万九千余円であ
る。

北澤寛氏民生委員辞任

飯田町二丁目地区担当民生委員
北沢寛氏がこのほど退職された。
後任が決定されるまで、山田義正
民生委員が当分担当する。

欠員地区

民生委員の補充

かねて欠員地区の民生委員が次
のとおり、四月二十七日付厚生大
臣より委嘱された。(敬称略)

▽神保町一丁目北部 外山岩太
(神保町一ノ三三、電気工事会社
社長)▽西神田一、二丁目地区 坂
口省三(西神田二ノ九、印刷会社
社長)▽猿樂町一、二丁目地区 平
田文治(猿樂町二ノ八、タイル
会社社長)▽小川町北部地区 日
比二一(小川町三ノ二〇、クリー
ニング会社社長)▽小川町南部地
区 清水弥太郎(図書出版会社々
長)

公明せんきよ実現へ
向上させたい婦人の政治知識

公明せんきよ実現へ

向上させたい婦人の政治知

区選挙管理委員会では参議院選挙を控えて公明選挙を推進させるにはどうしたらよいかの意見を聞くため、五月二十四日午後二時から、神田公園区民館で区内婦人団体代表者を招き、「公明選挙研究座談会」を開いた。

婦人側から十名の代表と、主催者から、都選挙管理委員会事務局の柳沢三氏、区選管委員長直江甲子三郎氏ほか委員、区民課長らが出席、約二時間にわたって意見の交換を行った。主な意見は

①公明選挙運動は、予算さえあれば協力を惜しまない。②棄権防止の宣伝カーには地元の方が同乗すれば効果的。③麹町地区のように特殊な地域では宣伝方法に一考を要する。④日曜日の投票について

写真は公明選挙研究座談会



ては特に研究して欲しい。⑤立会人には婦人も参加させた方が婦人の投票率がよくなるのではないか。⑥立会人は選挙の都度代えた方がいい。⑦一度に二つの選挙が行われる場合投票所ではわかり易く説く明して欲しい。⑧選挙違反の限界をハッキリ明示したビラなどを配付したらよいと思う。⑨学童を通達して行方不明選挙運動は、児童の純真な気持を尊重して行われるなら非常に効果的だと思う。⑩婦人の政治知識が向上するよう平素から努めることが大切。

なおこの座談会は二十九日にも、青年団体の代表者を招き行われる。

二千万円融資幹旋

区内中小企業者に

区では、中小企業の金融難を緩和するため、区内中小商工業者に対し、総額二千万円の融資幹旋を行なうことになった。

期間は六月一日からで、区役所商工観光課で受付ける。一企業者に対して十万円以内で、利率日歩三銭、六ヶ月以内に返済する。なおこれには区内に居住し、同じ場所でも同じ事業を引続き一年以上経営し、三十年度の区民税を完納していなければならない。詳細は区役所商工観光課へ。

区商工相談所嘱託税理士 きまゐる

区商工相談所嘱託税理士は任期が三月でできたので、このほど新たに左の六氏を嘱託した。

(斎藤清秀(経営士、計理士))・神

交通整理は下級生のためになる

電車、自動車、或はスクーターと街路を走る乗物が日を追つて増加し、交通事故の絶えない昨今、朝の登校時、また夕方の下校時に、下級生を交通事故から守らうと、黄色い旗をかざして街頭に立つている児童のけなげな姿が人目を引く。児童たちは交通安全についてどのような注意を払い、また、それについてどんな希望を抱いているであろうか。以下は交通安全教育の指定校としてこの一年來努力を続けて来た千桜小学校で、このほど調べた「交通安全についての調査」の結果である。

大人にもきびしい批判

交通整理に参加する児童は五、六年生の交通係で、学校の上級生として下級生を指導すると共に、横断歩道の歩き方、手旗の振り方を研究したり、特に六年生は、安全生活の鍵を握る立場にある最上級生として、交通整理を実際に行つて当面する問題、また自分の通学区域で日常どんなことが起つてゐるかを観察させる。交通安全についての調査は、この五、六年生二二二名を対象に五月十二日に実施したものである。

まず第一に「交通せいをすることについてどう思つてゐるか」については、二二二名中、約六割の一四八名が「これからも進んでしてみたい」と答えている。「あまり気がすまない」が六八名、「したくない」が一六名である。これらの理由については、「下級生のためになるから」の意見が最も多く（一四七）、「あまり気がすまない」「したくない」の理由には、「朝うちでゆつくりできないから」「二六」「くたびれるから」

二二一「朝早くていやだから」一八

が主なのである。

次に、交通整理をしてみて気づいたことの中には、「お巡りさんや青年団の人たちがいてくれるの」でありたいと思う」が一五六、「お巡りさんがいないと車がとまらなくていけないことがあるので困る」が一四四、以下「大人の人がきまりを守つてくれないことがあ

り七〇、「いつも先生がいらつてゐるから安心している」四二といふ順で、この結果から、交通整理について児童が理解するのに、地域の人々の関心と協力が役立つと同時に、大人に対する不満がうかがわれる。

また、これから交通整理をやつて行くにはどうしたらよいかの意見では、「学期毎、月毎に交代してやる」が二二〇人中、みんなが示している。そしてお巡りさんにはなるべく来てもらいたいという意見が殆どで、交通整理の時間については、登校、下校時が一〇九

六月は特別区早税第一期分の納期です
月末まで、区役所課税課又は出張所へお

健康優良児表彰式

第八回区健康優良児表彰式は七日区公会堂で行われ、次の三〇名が表彰された。最優良児は男子が小川小の山形寿太郎君(一)(駿河台三ノ五)女子が町田和子さん(一)(富士見町二ノ一四)の二人で山形君は身長一四六・四センチ、胸囲八二センチ、体重四八キロ、座高七一・五センチ町田さんは身長一四

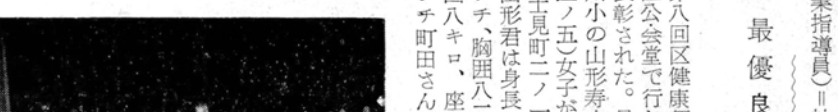
田須田町二ノ一三▽菅納達雄(計理士) 〓 神田司町二ノ一五▽池田常吉(計理士) 〓 神田金沢町一八〇▽宮里禎二(計理士) 〓 富士見町一ノ五▽近藤武夫(計理士) 〓 大手町二ノ二野村ビル▽千葉盛(商業指導員) 〓 神田猿楽町二ノ六

最優良児は山形

健

九・一センチ、胸囲六七・九センチ、体重三八・九キロ、座高八〇〇・四センチだった。

(番町小) 三田奉昭・古川真美江(麹町小) 小杉亮二・遠藤章子、(高



最優良児の山形君と町田さん

最優良児は山形君と町田さん

区監査委員市村氏に
黄綬褒章授与

写真製版の先駆者として永年に
わたり撓まぬ努力と研究をつづ
い、また後進の指導に努められ、
新業に偉大な貢献をされた区監査
と町田さん

康優良児表彰

最優良兒の山形君と町田さん

委員市村駒之助氏は五月二日中小企業の功勞者として、黄綬褒章を授与された。

なお、その受章祝賀会が十日午後二時から区役所四階会議室で、区内外の有力者三百数十名の多数の参会者で盛大に行われ、「千代田区の父」と慕われている同氏の徳をたたえた。

瀬尾栄太郎氏表彰

都では十八日比谷公会堂で、第三回都統計大会を挙行し、統計功勞者を表彰したが、本区から永田町二ノ二五瀬尾栄太郎氏(74)民生委員Ⅱが表彰された。

電話局番變更

六月一日から神田局の一部が丸の内局(23)に変更になる、變更地域は次の通り。

美土代町・鎌倉町一、三、二二三番地 司町一、二丁目奇数番地・小川町一丁目奇数番地

「神田橋女子職安」の電話も変わる

六月一日から、丸の内(23)四三五一・八に変わる。

区内の飼犬 一五七五頭

区役所区民課では去る二月から十八日まで区内各所で飼犬の登録を実施したが、このほど登録実数の集計がまとまつた。これによると四月中の登録数 五八頭を加えて区内の飼犬は一五七五頭である。

なお、飼犬で未だ登録をしていない方は至急、出張所で登録されるやう区ではのぞんでいる。

社会人の趣味
と学習の場
第九回成人学校開校



写真は成人学校授業風景

やすい内容で、皆さんに生活を明るく楽しんでいただくというのが区教委のねらいで、毎晩約百五十人の聴講でにぎわっている。

意外に多い大学卒業者
中には熱心な女中さんも

区教育委員会は四月十八日から区立一ツ橋中学校で青年学級を開設し、毎週月・水・金の夕七時から文学・社会・経済・法律などの必修科目のほか、書道・茶道・話し方などの選択科目を設け、区内の働く青年男女のために勉学と

教養の場を与えている。今度の学級に集つた青年は二二六名、区教委ではこれらの人について学歴別、職業別年令別などの調査を試みたが、これから窺われる今年の傾向を探つてみよう。

二二六名（うち男一三五、女九

区 青 年 級
学

町

小川町北三町会結成 十日結成され、会長を置かず、北沢忠二氏（小川町三ノ二）以下五名の部長制とした。

△町会役員改選 各町会長次の通り（敬称略）

▽平河町一丁目町会 和田平太郎（平河町一ノ九）▽平河町二丁目町会 高山伊之三郎（平河町二ノ一七）▽万世橋町会 井上慎一郎（花房町三）▽金沢町会 吉村桃一（金沢町二）▽錦町二丁目町会 伊藤集（錦町二ノ三）▽司町二丁目町会 大野儀重（司町二ノ一三）▽猿楽町会 加藤禎治（猿楽町二ノ一）▽栄町会 久保田勇（栄町一七）▽元久右エ門町一丁目町会 大熊 允（元久右エ門町一ノ一〇）▽三崎町二丁目町会 榎本千太郎（三崎町二ノ一）

一名中、学歴別では中学卒一〇一、高校、旧制中卒一一五名だが、ここで注目されることはこれら中卒者、高卒者と並んで一〇名の大卒者、専門学校卒業者が参加していることで、大学を出てもなお向上しようという意欲がうかがわれる。年令別では平均二二歳で、一六・二〇歳が百十一名で最も多く二一・二四歳が九一名、二六・三〇歳は二五歳、この年令層では男性が八名に對し、女性は一六名である主な職業別を見ると商店店員、会社員、公務員が大部分を占めている中で、電話交換手(5)、幼稚園教諭(2)、女中(2)、自動車運転手(1)などが目立っている。

予防接種を忘れずに

◇ 腸チフスバラチフス、一日から ◇

夏に向かう折から、今年も伝染病の流行シーズンがやってくるが腸チフス、バラチフス予防接種が麹町神田両地区とも一日から一せに行われる。日割は次の通り。

【麹町地区】

▽麹町保健所 六月一日から七月末日まで毎日午後一時～三時（但し土曜日は午前九時～十一時）

▽富士見町分室 六月一日から七月末日までの毎週月・水曜日午前九時～十一時、午後一時～三時。

むし歯予防と保健衛生指導

神田保健所では、六月四日から九日の三日間午前中「むし歯予防と保健衛生指導」の無料相談所を開設する。

なお区内各歯科医院でも同週間中「無料口腔相談所」を設ける。

六月の行事予定

- 1 日区婦人団体協議会定例会
- 2 区内中小企業融資あつ旋交付九段中PTA成人教育委員会
- 3 神童小学校学芸会
- 4 千桜小学校口腔衛生講話
- 5 保護司会総会 午後二時菊水
- 6 千桜小学校口腔衛生に關するポスター展

六月の野外保育

- ▽一、四日 佐久間▽五、六日 堀留橋、小川町▽七日 芳林▽八日 竹平町第一、第三▽十一、十二日 同愛▽十三、十四日 三崎町▽十五、十八日 松富町、地藏橋▽十九、二十日 錦町▽二十一、二十二日 芳林▽二十三日 平河町、麹町▽二十五日 代官町、心法寺（毎日午後二時より各児童遊園で）



この課は先般の区庁舎統合前までは神田本所麹町支所共に税務課の徴収係としてあつたものですが統合により地域の拡張と事務分担の増量に従い徴収課として独立したものです。

徴収課

課税課と共に区の財源の六〇%以上を占める区税其の他税外の徴収事務を司るとる云わば区の台所とも云うべき役割を果している所と云えるでしょう。そして課税課で発せられた徴税令書又は納入告知書の納期限及び督促状の指定納期を過ぎた税金の徴収を扱っているのです。ですから徴収課は税金の徴収収入事務の最終の締めくくりをする所

【整理係】

- 1 滞納関係の調査統計に關すること。
- 2 各種書類帳簿作成に關すること。
- 3 嘱託事務に關すること。
- 4 受託事務に關すること。
- 5 差押え物件の公売事務に關すること。
- 6 執行停止に關すること。
- 7 其他一般庶務に關すること。

【徴収係】

- 1 区税の徴収事務に關すること。
- 2 税外の徴収事務に關すること。
- 3 財産の差押えに關すること。
- 4 執行停止の調査に關すること。
- 5 統計資料に關すること。
- 6 窓口徴収に關すること。

五月の行事

- 4 日こどものための相撲教室
- 7 第八回健康優良児表彰式
- 9 淡路小学校創立八十二周年記念式
- 15 成人学校開校式
- 15 錦華小学校創立八十四周年記念式
- 24 公明選挙推進研究会（婦人団体）
- 25 第五回教育委員会定例会
- 26 交通安全教育研究発表会
- 27 区立人形劇場第五十一回公演
- 29 第四回千代田区剣道大会
- 30 公明選挙推進研究会（青年団体）
- 児童図書懇談会

昭和30年度千代田区の徴税実績

(31年4月30日現在)

千代田區の人口

(31年5月1日現在)

税 目	調 定 額	4月分収入額	収入額累計	収入歩合
現年度調定分	261,790,317円	14,759,142円	240,630,963円	91.9%
内 特別区民税	252,041,797	14,708,812	231,497,283	91.8
賦 其 の 他	9,748,520	50,330	9,133,680	93.6
過年度調定分	522,356	5,008	342,657	65.5
滞 納 繰 越 分	46,416,378	598,674	10,064,779	21.6
内 特別区民税	44,909,558	587,754	9,882,849	22.0
賦 そ の 他	1,506,820	10,920	181,930	12.0
合 計	308,729,051	15,362,824	251,038,399	81.3

		前 月	本 月	差 増	引 減
世帯数	男	26,949	26,949	—	—
	女	66,756	67,815	1059	—
	計	55,136	55,484	348	—
	計	121,892	123,299	1407	—